

# Dr.Web Desktop Security Suite Ver.11 簡易構築ガイド -Linux 用-

株式会社 Doctor Web Pacific

初版: 2016/04/27 改訂: 2020/08/21



# 目次

1.	はじ	じめに		}
	1.1	ライ・	センス証書の受領	}
	1.2	ライ・	センス証書に含まれる内容	}
2.	環境	竟前提	是条件	}
3.	準備	莆	Z	ł
	3.1	イン	ストール環境の確認	ł
	3.1.	.1	インストール済みパッケージの確認	ŀ
	3.1.	.2	以前のバージョンの Dr.Web がインストールされている場合	ŀ
÷	3.2	リポ	ジトリ設定	ł
	3.2.	.1	Cent OS 7.4	ŀ
	3.2.	.2	Ubuntu 17.10	ł
	3.3	ファ・	イル	5
4.	イン	ィストー	ール	5
2	4.1	リポ	ジトリからのインストール	5
	4.1.	.1	CentOS 7.4	5
	4.1.	.2	Ubuntu Desktop 17.10	3
2	4.2	イン	ストーラ(.run)からのインストール11	L
	4.2.	.1	CentOS 7.4	L
	4.2.	.2	Ubuntu Desktop 17.10	ł
5.	ケー	ースス	タディ	7
Į	5.1	Dr.V	Web の常駐アイコンの「!」が消えない17	7
Į	5.2	ライ・	センス更新17	7
Į	5.3	ESS	512 サーバ(または ESS11 サーバ)、AV DESK10 サーバの Agent として動作させる場合 20	)
Į	5.4	以前	Jのバージョンの Dr.Web のアンインストール	ł
	5.4.	.1	Ver.6 の場合	ł
	5.4.	.2	Ver.9 および Ver10 の場合	7



この度は、株式会社 DoctorWebPacific の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本ガイドは、初めて弊 社製品をご利用いただくお客様向けに、Desktop Security Suite(以下 DSS)を簡潔に構築いただくための手順を説 明する資料となります。なお、詳細な機能や操作の説明に関しましては、製品マニュアルをご参照ください。

- 1. はじめに
- 1.1 ライセンス証書の受領

ライセンス証書は、Doctor Web Pacific(以下、DWP)または、DWP パートナー企業より、電子メールか郵送もしく はその両方の方法で、お客様へ送付いたします。

# 1.2 ライセンス証書に含まれる内容

ライセンス証書には、以下のライセンスに関する情報が記載されておりますので、大切に保管してください。

- ➢ custmer(お客様情報)
- ➢ product(購入製品名)
- ➢ serial number(製品用キーコード)
- license term(ライセンス期間)
- protected objects (購入ライセンス数)

※ "My Dr.Web"につきましては、日本ではご利用できません。

# 2. 環境前提条件

本書は、下記の環境で動作確認の上作成しております。

➤ OS

Cent OS 7.4 (64bit)

- ※ GNOME Desktop でインストール
- Ubuntu Desktop 17.10 (64bit)

※ デフォルト設定でインストール

selinux

無効

firewalld(iptables)

無効



3. 準備

- 3.1 インストール環境の確認
- 3.1.1 インストール済みパッケージの確認

OS 毎に以下のパッケージがインストールされているか確認し、インストールされていない場合はインストールしてください。

 $\succ$  Cent OS 7.4

glibc.i686, glibc.x86\_64, glibc-common.x86\_64, nss-softokn-freebl.i686, nss-softokn-freebl.x86\_64, perl, pam.x86\_64

Ubuntu Desktop 17.10
 libc6-i386, libc6, perl, libappindicator1, libpam-systemd

3.1.2 以前のバージョンの Dr.Web がインストールされている場合

インストールするバージョンよりも古い Dr.Web がインストールされている場合は、「5.4 以前のバージョンの Dr.Web のアンインストール」に記載の手順に従い、事前にアンインストールを実施してください。

3.2 リポジトリ設定

DSS をリポジトリからインストール(yum や apt-get を用いてインストール)する場合、以下の設定を行なってください。

リポジトリからインストールすると、DSS のマイナーバージョンアップの際、yum や apt-get を利用することができます。

※ インターネットに接続できる環境が必須となります。

3.2.1 Cent OS 7.4

以下のコマンドを実行し、キーの追加を実施してください。

# wget https://repo.drweb.com/drweb-repo11.1.rpm
# rpm -ihv drweb-repo11.1.rpm

3.2.2 Ubuntu 17.10

以下のコマンドを実行し、キーの追加を実施してください。

\$ wget https://repo.drweb.com/drweb/drweb-repo11.1.deb
\$ sudo dpkg -i drweb-repo11.1.deb
\$ sudo apt-get update



3.3 ファイル

以下のファイルを用意してください。キーファイルおよびインストーラの入手方法については、「Dr.Web ダウンロード&アクティベーションガイド」を参照してください。

尚、DSS をリポジトリからインストールする場合は、インストーラ(.run ファイル)のダウンロードは不要です。

▶ キーファイル等

drweb32.key もしくは agent.key を用意し、インストール対象のサーバにコピーしてください。 ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)や AV DESK10 サーバの Agent として接続する場合は、install.cfg ファイルを用意してください。

- ※ ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)サーバや AV DESK10 サーバの Agent として接続する際の 設定は、「5.3 ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)や AV DESK10 サーバの Agent として動作さ せる場合」を参照ください。
- ※ ESS6 サーバや AV DESK6 サーバの Agent として接続することはできません。
- インストーラ
  - インストーラ(.run ファイル)を用意し、インストール対象のサーバにコピーしてください。
    - ※ リポジトリからインストールする場合は、不要です。
- 4. インストール
- 4.1 リポジトリからのインストール
- 4.1.1 CentOS 7.4
  - 1) ターミナルを起動し、以下のコマンドを実行します。

# yum install drweb-workstations

※ ファイルをダウンロードした後、インストールが開始されます。

2) 以下のように"完了しました!"と表示されたことを確認します。

完了しました!			
#			

3) [アプリケーション]-[Dr.Web]から「Dr.Web for Linux」を起動します。

🗳 アプリケーション	場所	
お気に入り		😽 Dr.Web for Linux
Dr.Web		



4) 「登録ウィザード」の「ライセンスの有効化」画面が表示されたら、「その他の有効化の種類」をクリックします。

登録ウィザード	×
ライセンスの有効化	
ライセンスを有効化するためにシリアル番号を入力	
	有効化
追加のオプション	
シリアル番号をお持ちでない場合は、Doctor Webのオンラインストアで購入することができます。	
30日間の試用期間を有効化	
ライセンスを購入	
その他の有効化の種類	
閉じる	

- ※ ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)や AV DESK10 サーバに接続させる場合、以降の手順については「5.3 ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)や AV DESK10 サーバの Agent として動作させる場合」を参照ください。
- ※ シリアル番号を入力してライセンスの有効化をする場合は、シリアル番号を入力後、「有効化」ボタン をクリックしてください。シリアル番号を使用したライセンスの有効化には回数制限がありますのでご 注意ください。
- 5) 「ファイル経由で有効化」画面で「参照」ボタンをクリックし、有効な drweb32.key もしくは agent.key を指定し た後、「終了」ボタンをクリックします。

登録ウィザード	×
ファイル経由で有効化	
既存のキーファイルを指定	
/home//Agent.key	参照
ライセンスキーファイルについて	
戻る終了	



6) 以下のような画面が表示されたことを確認後、「OK」ボタンをクリックします。

登録ウィザード	×
ライセンスの有効化	
ライセンスが有効化されました 🗸	
ОК	

7) 以下のように、定義ファイルが更新されており、License の残り日数の表示、SpIDer Guard、SpIDer Gate が「実行中です」となっていることを確認します。

	[	Dr.Web f	for Linux	>	×
i 13		**	SpIDer Guard	実行中です	
		•	SpIDer Gate	実行中です	
	ここにファイルをド ラッグするか、または	Q	Scanner		
	クリックして選択して ください	3	最終更新:	2018/01/23 15:02	
$\odot$			ライセンス	残り328日	
?					

※ ログインし直すと、画面左下に Dr.Web の常駐アイコンが表示されます。







- 4.1.2 Ubuntu Desktop 17.10
  - 1) ターミナルを起動し、以下のコマンドを実行します。

\$ sudo apt-get install drweb-workstations

※ ファイルをダウンロードした後、インストールが開始されます。

2) インストールが完了するとプロンプトに戻ります。



- 3) 一度ログアウトし、再度ログインします。
- 4) Dr.Webの常駐アイコンをクリックします。



- ※ この段階では、「!」が表示されていても問題ありません。
- 5) 「Dr.Web for Linux を開く」をクリックします。





6) 「登録ウィザード」の「ライセンスの有効化」画面が表示されたら、「その他の有効化の種類」をクリックします。

登録ウィザード	8
ライセンスの有効化	
ライセンスを有効化するためにシリアル番号を入力	
	有効化
<b>追加のオプション</b> シリアル番号をお持ちでない場合は、Doctor Webのオンラインストアで購入することができます。	
30日間の試用期間を有効化	
ライセンスを購入	
その他の有効化の種類	
閉じる	

- ※ ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)や AV DESK10 サーバに接続させる場合、以降の手順に ついては「5.3 ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)や AV DESK10 サーバの Agent として動 作させる場合」を参照ください。
- ※ シリアル番号を入力してライセンスの有効化をする場合は、シリアル番号を入力後、「有効化」ボタン をクリックしてください。シリアル番号を使用したライセンスの有効化には回数制限がありますのでご 注意ください。
- 7) 「Activation via file」画面で「Browse」ボタンをクリックし、drweb32.key もしくは agent.key を指定した後、 「Finish」ボタンをクリックします。

登録ウィザード		8
ファイル経由で有効化		
既存のキーファイルを指定		
/home//Agent.key	参照	
戻る終了		



8) 以下のような画面が表示されたことを確認後、「OK」ボタンをクリックします。

登録ウィザード	8
ライセンスの有効化	
ライセンスが有効化されました 🖌	
ОК	

※ ライセンスがアクティベートされると、Dr.Webの常駐アイコンの「!」が消えます。



9) 以下のように、定義ファイルが更新されており、License の残り日数の表示、SpIDer Guard、SpIDer Gate が「実行中です」となっていることを確認します。





4.2 インストーラ(.run)からのインストール

- 4.2.1 CentOS 7.4
  - 1) インストーラ(.run ファイル)のパーミッションを変更し、実行権を付与します。

# chmod +x drweb-11.0.4-av-linux-amd64.run

2) 以下のコマンドを実行します。

# ./ drweb-11.0.4-av-linux-amd64.run

- ※ ファイルの解凍が始まります。
- ※ ファイルの解凍後にインストーラが自動起動しますが、必要なパッケージがインストールされていな い場合やselinuxが有効な場合、以下のような画面が表示されます。この画面が表示された場合は、 「Exit」ボタンをクリックしインストールを中止した後、必要なパッケージをインストールしてください。

Dr.Web for Linux	-	×
Compatibility problems detected		
- SELinux is enabled - libc x86 32-bit applications support library is not available		
Dr.Web for Linux may become inoperable or may operate incorrectly. It is recommended to fix the problems before the installation or you can fix t later.	:hem	
If necessary, refer to the US manuals and Ur.Web for Linux user manual.		
Continue Exit		



3) 以下の画面で「Install」ボタンをクリックします。



4) ファイルのコピーが開始します。

Dr.Web for Linux	-	×
Installing		
The installation may take some time		
Show Details		_



5) 以下の画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。



10) [アプリケーション]-[Dr.Web]から「Dr.Web for Linux」を起動します。

🔹 アプリケーション	場所	端末		
お気に入り		(ii)	Dr.Web for Linux	
Dr.Web		-Net.		
アクセサリ			Remove Dr.Web pr	oducts
ノンターウット				

※ 以降は、「4.1.1 CentOS7.4」の 4)~7)の手順を参照し、ライセンスの登録を行なってください。



- 4.2.2 Ubuntu Desktop 17.10
  - 1) インストーラ(.run ファイル)のパーミッションを変更し、実行権を付与します。

\$ chmod +x drweb-11.0.4-av-linux-amd64.run

2) 以下のコマンドを実行します。

#### \$ ./ drweb-11.0.4-av-linux-amd64.run

- ※ ファイルの解凍が始まります。解凍後パスワードを要求されたら、パスワードを入力してください。
- ※ ファイルの解凍後にインストーラが自動起動しますが、必要なパッケージがインストールされていな い場合、以下のような画面が表示されます。この画面が表示された場合は、「Exit」ボタンをクリック しインストールを中止した後、必要なパッケージをインストールしてください。

S Dr.Web for Linux
Compatibility problems detected
- libc x86 32-bit applications support library is not available
Dr.Web for Linux may become inoperable or may operate incorrectly. It is recommended to fix the problems before the installation or you can fix them later. If necessary, refer to the OS manuals and Dr.Web for Linux user manual.
Continue Exit



3) 以下の画面で「Install」ボタンをクリックします。



4) ファイルのコピーが開始します。

Dr.Web for Linux	• 😣
Installing	
Installing drweb-zypper-11.0.4-1709192153linux Show Details	



5) 以下の画面が表示されたら、「Run Dr.Web for Linux now」にチェックを入れずに、「OK」ボタンをクリックします。

Dr.Web for Linux	0
Installation completed successfully	
Run Dr.Web for Linux now	
ОК	

- 6) 一度ログアウトし、再度ログインします。
- 7) Dr.Web の常駐アイコンをクリックします。



- ※ この段階では、「!」が表示されていても問題ありません。
- ※ 以下のように Dr.Web の常駐アイコンが表示されていない場合、libappindicator1 がインストー ルされていない状態です。



8) 「Open Dr.Web for Linux」をクリックします。

📅 ja 🔻 👫 🌒	<del>ب</del> ڻ
更新	<u>∞</u>
Dr.Web for Linuxを開く	<b>8</b>
SpIDer Guardを有効にする	
SpIDer Gateを有効にする	

※ 以降は、「4.1.2 Ubuntu17.10」の 6)~9)の手順を参照し、ライセンスの登録を行なってください。



5. ケーススタディ

※ 本項で使用している画面イメージは、全て CentOS 7.2 のものとなります。

5.1 Dr.Web の常駐アイコンの「!」が消えない

ライセンスの登録(もしくは ESS12 サーバまたは ESS11 サーバ、AV DESK10 サーバとの接続)を行なった後も、 Dr.Webの常駐アイコンに「!」が表示されている場合は、以下を確認してください。

- ▶ 必要なパッケージがインストールされているか
- ▶ 定義ファイルが更新されているか
- SpIDer Guard や SpIDer Gate が"非実行中です"になっていないか

# 5.2 ライセンス更新

1) 「Dr.Web for Linux」の画面を開き、「ライセンス」をクリックします。

	Dr.Web for Linux				
5			SpIDer Guard	実行中です	
		•	SpIDer Gate	実行中です	
	ここにファイルをド ラッグするか、または	Q	Scanner		
	クリックして選択して ください	3	最終更新:	2018/01/23 15:02	
$\odot$			ライセンス	残り328日	
?					

2)「新しいライセンスを取得」をクリックします。

		Dr.Web for Linux	-	×
<b>⊡</b> 3	ライセンス情報			
	ライセンス番号:	×		
	所有者:	株式会社Doctor Web Pacific		
	有効化日:	2017/12/04		
	有効期限:	2018/12/17		
	残りの日数:	327		
<ul><li>⊘</li><li>?</li></ul>	新しいライセン:	スを取得		



3) 「その他の有効化の種類」をクリックします。

登録ウィザード	×
ライセンスの有効化	
ライセンスを有効化するためにシリアル番号を入力	
	有効化
<b>追加のオプション</b> シリアル番号をお持ちでない場合は、Doctor Webのオンラインストアで購入することができます。	
<u>ライセンスを購入</u> <u>その他の有効化の種類</u>	
閉じる	

- ※ シリアル番号を入力してライセンスの有効化をする場合は、シリアル番号を入力後、「有効化」ボタン をクリックしてください。シリアル番号を使用したライセンスの有効化には回数制限がありますのでご 注意ください。
- 4) 「参照」ボタンをクリックし、新しいライセンスキーを指定した後、「終了」ボタンをクリックします。

	登録ウィザード	×
ファイル経由で有効化		
既存のキーファイルを指定		
/home/	/agent.key	参照
ライセンスキーファイルについて		
戻る終了		



5)「OK」ボタンをクリックします。

登録ウィザード	×
ライセンスの有効化	
ライセンスが有効化されました 🗸	
ОК	

6)「有効期限」が変更されたことを確認し、「×」をクリックし閉じます。

		Dr.Web for Linux	-	×
8 5	ライセンス情報			
nd mile La secol	ライセンス番号:	×		
	所有者:	株式会社Doctor Web Pacific		
	有効化日:	2017/02/08		
	有効期限:	2018/02/10		
	残りの日数:	17		
$\odot$	新しいライセンン	スを取得		
?				



- 5.3 ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)、AV DESK10 サーバの Agent として動作させる場合
   ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)や AV DESK10 サーバの Agent として動作させる場合の設定です。
   別途 ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)の構築もしくは、AV DESK10 サービスの提供事業者との契約が必要です。
  - 1) ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)や AV DESK10 サーバ上で端末を追加し、install.cfg ファイルをダ ウンロードします。
    - ※ install.cfg には、個別の情報が含まれているため、端末毎に異なるものを使用してください。
  - 2) DSS をインストールします。
  - 3) Dr.Web for Linux を起動します。
  - 4) 「登録ウィザード」の画面が表示されたら、「閉じる」をクリックします。

登録ウィザード	×
ライセンスの有効化	
ライセンスを有効化するためにシリアル番号を入力	
	有効化
<b>追加のオプション</b> シリアル番号をお持ちでない場合は、Doctor Webのオンラインストアで購入することができます。	
<u>30日間の試用期間を有効化</u> <u>ライセンスを購入</u> <u>その他の有効化の種類</u>	
閉じる	

5) 「Dr.Web for Linux」の画面で、歯車アイコンをクリックします。





6) 「設定」の画面で「モード」をクリックします。

	設定					- ×		
	Q		<b>5</b>				20	
メイン	Scanner	SpIDer Guard	SpIDer Gate	除外	スケジューラ	ネットワーク	モード	Dr.Web Cloud
<ul> <li>♥</li> <li>♥</li> <li>ガ</li> <li>更新<sup>2</sup></li> </ul>	<ul> <li>✓ 警告音を有効にする</li> <li>✓ ポップアップ通知を表示する</li> <li>更新をダウンロード 30分ごと</li> <li>✓ プロキシサーバー</li> </ul>							
アプリケーションの設定変更後に何らかの問題が発生した場合は、デフォルト設定を復元してください。 デフォルト設定を復元								
	管理者権阿	<b>根を取得するには</b>	ロックをクリッ	クしてく	ださい			?

7)「管理者権限を取得するにはロックをクリックしてください」の錠アイコンをクリックし、管理者 ID とパスワード を入力します。





8)「集中管理モードを有効にする」にチェックを入れます。



9)「接続」の画面で、「手動で設定」から「ファイルから読み込む」に変更します。

接続	×
手動で設定	•
サーバーアドレス ポート	
サーバーパブリックキーファイル	
<ul> <li>▶ 認証 (任意)</li> </ul>	
接続キャンセ	2.16



接続	×
ファイルから読み込む	•
設定ファイルパス	
/install.cfg 参照	. ]
接続キャンセ	276

10)「参照」ボタンをクリックし、保存した install.cfg を指定した後、「接続」ボタンをクリックします。

11)「接続ステータス」が「接続されています」となっていることを確認し、「設定」画面を閉じます。





12) 画面のタイトルが「Dr.Web for Linux – 集中管理モード」となり、「ライセンスは有効です」と表示されていれば、ESS12 サーバ(または ESS11 サーバ)や AV DESK10 サーバの Agent として動作しています。



- 5.4 以前のバージョンの Dr.Web のアンインストール
- 5.4.1 Ver.6 の場合
- 1) 以下のコマンドを実行します。

#### # /opt/drweb/remove.sh

2) 以下の画面で「Next」をクリックします。





3) 以下の画面で「Select all」をクリックします。

	Uninstall _ 🗆 🗙
Welcome Select Software Confirm	Select the software to remove:
Removing	<ul> <li>Dr.Web Agent - Additional files to run Dr.Web Agent in ce</li> <li>Dr.Web Bases v6.0.2.5</li> <li>Boost, third party C++ libraries needed for Dr.Web v6.0.</li> <li>Dr.Web Anti-Virus for Linux v6.0.2.3</li> <li>Dr.Web Common Files v6.0.2.4</li> <li>Dr.Web Antivirus Daemon v6.0.2.4</li> </ul>
	Select all Select none
Dr.WEB®	▲ Back     Next ▶     Cancel

4) 全ての項目にチェックが入ったことを確認し、「Next」をクリックします。

	Uninstall	-	۰	×
Welcome Select Software Confirm	Select the software to remove: Installed Software:			
Removing	<ul> <li>Dr.Web Agent - Additional files to run Dr.Web Agent - Additional files needed for Dr.Web Dr.Web Anti-Virus for Linux v6.0.2.3</li> <li>Dr.Web Common Files v6.0.2.4</li> <li>Dr.Web Antivirus Daemon v6.0.2.4</li> </ul>	ent i eb v	n ce	
Dr.WEB®	Select all Select r	none	e Cance	) el

5) 以下の確認画面が表示されたら、「Next」をクリックします。

	Uninstall –		×
Welcome Select Software Confirm	Confirm software selected for removal: Software to Remove:		
Removing	Dr.Web Agent v6.0.2.4 Dr.Web Agent - Additional files to run Dr.Web Agent in Dr.Web Bases v6.0.2.5 Boost, third party C++ libraries needed for Dr.Web v6.0 Dr.Web Anti-Virus for Linux v6.0.2.3 Dr.Web Common Files v6.0.2.4 Dr.Web Antivirus Daemon v6.0.2.4	cent 0.2.2	
Dr.WEB®	Dr.Web EPM - Library for X11 epm gui v6.0.2.1	ب ک Canc	el



6) アンインストールが開始します。

r.	Uninstall	-	٥	×
Welcome Select Software	Removing Dr.Web Anti-Virus for Linux v6.0.2.3			)
Confirm Removing	**** Boost, third party C++ libraries needed for Dr Copyright Boost authors. Removing/restoring installed files Removing empty installation directories Removal of drweb-boost147 is complete. **** Dr.Web Anti-Virus for Linux ****	.Web	) ****	
	Copyright Doctor Web, 1992-2013 Running pre-remove commands Removing/restoring installed files		~	j
Dr.WEB®	▲ Back Next ▶		Clos	a

7) 「Removal Complete」と表示されたら、「Close」をクリックして画面を閉じます。

r	Uninstall	-		×
Welcome Select Software	Removal Complete			)
Confirm Removing	Removing empty installation directories Removal of drweb-spider is complete. **** Dr.Web Updater **** Copyright Doctor Web, 1992-2013 Running pre-remove commands Removing/restoring installed files		•	
	Checking configuration files Removing empty installation directories Removal of drweb-updater is complete.		•	
Dr.WEB®	◀ Back Next ▶		Clos	e



5.4.2 Ver.9 および Ver10 の場合

1) 以下のコマンドを実行します。

#/opt/drweb.com/bin/remove.sh

2) 以下の画面で「Remove」をクリックします。

Dr.Web for Linux	-	×
Removing Dr.Web for Linux		
Remove Cancel	© Doctor Web, 19	992-2015

- ※ 画面は、Ver10 のものです。
- 3) アンインストールが開始します。

Dr.Web for Linux	-	×
Removing		
Removing drweb-spider-kmod v10.1.0.0 Details		

### ※ 画面は、Ver10 のものです。



4) 「Removing successfully completed」と表示されたら、「OK」をクリックして画面を閉じます。

·	Dr.Web for Linux	-	×
	Removing successfully completed		
		K	

※ 画面は、Ver10 のものです。



お使いの製品の詳細な機能の説明や、利用方法は、各製品マニュアルをご参照ください。 また、製品のご利用について、ご質問やトラブル等がありましたら、下記 URLよりお気軽にお問い合わせください。

https://support.drweb.co.jp/support\_wizard/

株式会社 Doctor Web Pacific 〒105-0003 東京都港区西新橋 1-14-10 西新橋スタービル 2F URL:www.drweb.co.jp